

令和6年7月吉日

第28回日本バイオ治療法学会学術集会 － 開催要項及び演題募集要項 －

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。この度、第28回日本バイオ治療法学会学術集会を2024年12月7日に福岡のTKPガーデンシティ新幹線博多口にて開催させていただくことになりました。

本学会は、生物そのものの機能あるいは生物や生体の構成成分の機能を利用・応用・模倣する技術であるバイオテクノロジーを使い、生体のホメオスタシス維持機構や防御機構の制御を介した治療法（バイオ治療法）の確立をめざす研究者の集まりであります。

生体の様々な機能の制御に関与する生体分子が同定され、その分子を標的とした阻害薬・活性化薬・抗体薬などが開発され、その使用が臨床的に確立する一方で、細菌や菌類由来のBRM製剤(生物学的応答調節物質)や健康食品の活用にも期待が高まっています。しかし、生体は極めて複雑なバランスの上に成り立っており、今後益々盛んになることが予想されるバイオ治療においては、これまでに得られた分子細胞生物学の知見を再統合し、生体内における制御系を全体としてとらえていくことが必要であり、そのためには本学会のような基礎研究者と臨床医との間での密接な情報交換を行う場所は不可欠であります。

つきましては、今回の開催要項と演題募集要項をご案内申し上げますので、皆様方には奮ってご発表いただきますようお願い申し上げます。また、日本バイオ治療法学会のホームページ〈<http://www.med.fukuoka-u.ac.jp/biochem1/sbaJ/>〉もご覧ください。

謹白

第28回日本バイオ治療法学会学術集会

世話人 四元 房典 (福岡大学医学部 産科婦人科学講座 主任教授)
角田 俊之 (福岡大学医学部 細胞生物学教室 准教授)

【開催要項】

1. 会期

令和6年12月7日(土)

2. 会場

福岡 TKP ガーデンシティ新幹線博多口 (福岡市博多区博多駅中央街5-14)

※交通アクセス→<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gc-hakata/access/>

3. プログラム (予定)

特別講演 演者

楠山 譲二 先生(国立大学法人東京医科歯科大学 (TMDU)
大学院医歯学総合研究科 生体情報継承学分野 テニユアトラック
准教授 (分野長))

演題名 『胎盤を介した妊娠期運動効果の次世代伝播機構』

座長 四元 房典 先生(福岡大学医学部 産科婦人科学講座 主任教授)

ワークショップ

『女性研究者のキャリアパスを考える』

演者 (予定) 清島 千尋 先生 (福岡大学) 橋口 志保 先生 (福岡大学)

高橋 葉子 先生 (東京薬科大学) 樋川 舞 先生 (福岡大学)

座長 角田 俊之 先生 (福岡大学医学部細胞生物学教室 准教授)

平川 豊文 先生 (福岡大学医学部産科婦人科学講座 講師)

一般演題 (口頭発表のみ)

企業主催のランチョンセミナー

4. 参加申し込み

件名を「日本バイオ治療法学会参加登録」としたE-mailに参加者の所属・氏名を明記の上、下記アドレスまでご連絡をお願いします。学術集会に参加される方は(発表しない場合でも)必ず参加申し込みをお願い致します。

E-mail: jab28@fukuoka-u.ac.jp

(お問い合わせ)

福岡大学医学部 産科婦人科学講座

〒814-0180 福岡県福岡市城南区七隈 7-45-1

事務担当: 平川 豊文 (医局秘書 西出)

TEL: 092-801-1011 FAX: 092-865-4114

5. 参加費：5,000 円（事前銀行振込のみ、現地徴収は行いません）
下記の銀行口座にお振り込み下さい。年会費（下記）とは別です。

振込先：西日本シティ銀行 七隈支店 普通 3159683
名 義 第 28 回日本バイオ治療法学会学術集会 世話人 四元 房典

6. 年会費納入のご案内
後日郵送する振り込み用紙で年会費（一般会費 10,000 円、学生会費 2,000 円）
をお支払い下さい。会場では徴収できませんので、お振込をお願い致します。

7. 発表者は、日本バイオ治療法学会の会員である必要があります。入会を希望される方は、E-mail もしくは Fax で、日本バイオ治療法学会の本部事務局までご連絡下さい。

事務局より直ちに年会費(一般会費 10,000 円、学生会費 2,000 円)の振り込み用紙をお届けします。年会費の振り込みをもって入会とします。

連絡先：日本バイオ治療法学会本部事務局（事務担当:中本優子）
NPO 法人 自然免疫ネットワーク
〒761-0301 香川県高松市林町 2217-16 FROM 香川 3F バイオ研究室
TEL：087-813-9201 FAX：087-813-9203
E-mail：biotherapy2@lsin.org

8. Proceedings 発行

本研究会で発表いただいた演題に関する英語論文を作製していただければ、原著ないし総説（査読あり）の形式で翌年の Anticancer Research に Proceedings としてほとんどの場合掲載されます。奮ってご応募ください（発表の翌年以降に投稿いただいても結構です）。詳しくは学術集会のあと本部事務局からお知らせして原稿を依頼します。

尚、これまでの 27 回に及ぶ学術集会の Proceedings は、日本バイオ治療法学会のホームページからご覧いただけます。

〈<http://www.med.fukuoka-u.ac.jp/biochem1/sbaJ/proceedings.html>〉

【演題募集要項】

1. プログラム：バイオ治療法などに関する一般演題を広く募集いたします。
2. 発表形式：口頭発表のみ
3. 演題登録：E-mailによる登録のみです。下記の要領で「演題申込み」のファイルを作成し、件名を「日本バイオ治療法学会演題登録」としたE-mailに、ファイルを添付して送ってください。
4. 締め切り：2024年9月30日（月）
5. 演題賞：2022年度より、演題賞を設立いたしました。
＜最優秀賞＞ 1名（賞金10万円）
＜優秀賞＞ 1名（賞金5万円）
＜若手研究奨励賞＞ 1名（賞金5万円）

※最優秀賞、優秀賞は40歳未満（4月1日時点）の発表者が対象

※若手研究奨励賞は33歳未満（4月1日時点）の発表者が対象

40歳未満で上記演題賞を希望される方は、抄録原稿の1ページ目の最後の項目に「演題賞に応募する」の一文を追記ください。

6. 抄録送付先アドレスおよび問い合わせ先：

E-mail：jab28@fukuoka-u.ac.jp

（お問い合わせ）

福岡大学医学部 産科婦人科学講座
〒814-0180 福岡県福岡市城南区七隈 7-45-1
事務担当：平川 豊文（医局秘書 西出）
TEL: 092-801-1011 FAX: 092-865-4114

7. 演題申込み方法：演題申込みは、次の2ページからなる書類を作成し、前記の抄録送付先宛にE-mailの添付書類で送って下さい。

- 1) 連絡先（1ページ目）

演題名、氏名（発表者および責任者）、所属、住所、電話番号（内線番号）、FAX番号、E-mailアドレスを明朝体の11ポイントで簡条書きにして下さい。

2) 抄録原稿 (2 ページ目)

用紙の大きさは A4 版で、下記の必要記載事項を、明朝体の 11 ポイントで仕上げて下さい。用紙の余白は、縦横左右とも 30mm でお願いします。字数制限は設けませんが、図表を含めて A4 用紙 1 枚以内に収めて下さい。抄録集は A4 版で作成する予定です。Windows もしくは Macintosh の Microsoft WORD で作成して下さい。

尚、事務局から受領の返信をいたしますが、1 週間以上経っても受領の連絡がない場合はご連絡下さい。

〈連絡先:1ページ目〉

演題名
氏名(発表者および責任者)
所属
住所
電話
Fax
E-mail アドレス
※40 歳未満で演題賞を希望される方は、 「演題賞に応募する」 の一文を追記下さい。

〈抄録原稿:2ページ目〉*

演題名
氏名(発表者を筆頭に)
所属(発表者ごとにわかるように表示)
【背景・目的】
【方法または材料】
【結果および考察】
【結論】
*【背景・目的】以下の項目は、研究内容に合わせてアレンジしていただいて結構です。

8. 利益相反情報の開示について：発表の際にはタイトルスライドの 1 ページ目に利益相反情報を開示して下さい。詳細については、別紙「利益相反に関する指針」を参照ください。